

2023年12月、
ワン・ユージェン+ダナン・パムンカス『Islands』
稽古場公開+試演会を開催!

アイランズ

台湾とインドネシア。ともに島国出身のアーティスト2人が、お互いの文化と出会い、ダンスで対話しながら、互いの身体に潜む文化の姿を探求するダンス・パフォーマンスでした。

終演後は、出演者・スタッフが全員揃ってのトークのあと、観客も舞台上昇って舞台美術に触れることができました。



『Islands』上演の様子



終演後トーク中のメンバー

©bozzo

コンセプト・振付|ワン・ユージェン
協働開発|ダナン・パムンカス
出演|ワン・ユージェン、ダナン・パムンカス



※詳細は裏面をご覧ください

1

2/10 (土) 14:00 ~



〇託児なし

会場/奥城崎シーサイドホテル 宴会場「千石船」
料金/観覧無料

KIACコミュニティプログラム2023:

おおた なおみ
太田奈緒美

タケノ時空間散歩『この家で』
お座敷語りならべ



観る



聴く



参加する

『この家で』
滞在日記はこちら▶



掲載イベントに関する
申込・問合せ

城崎国際アートセンター [電話受付 9 ~ 17時 / 火休]

TEL.0796-32-3888 FAX.0796-32-3898

①イベント名 ②日程 ③氏名 ④人数 ⑤電話番号をお伝えください

掲載情報は、2024年1月15日時点の情報です。
今後の状況によっては予定を変更する場合があります。
最新情報は <http://kiac.jp> で確認してください。



イベントにおける
感染症対策について



2月の滞在アーティストがみくだけ

1

KIACコミュニティプログラム2023:太田奈緒美

タケノ時空間散歩『この家で』お座敷語りならべ

日程 / 2月10日(土) 14:00 開演

会場 / 奥城崎シーサイドホテル 宴会場「千石船」

せんごくぶね
兵庫県豊岡市竹野町誕生のうら

KIAC
コミュニティプログラム
2023



プログラムって何？

KIACでは、アーティストとともに豊岡のさまざまな文化や自然をリサーチし、人々との交流を通して作品創作を行う「KIACコミュニティプログラム」を2022年から実施しています。2024年2月は、タケノ時空間散歩『この家で』のふたりが滞在し、お座敷でパフォーマンスをします。

『この家で』に登場する気になるキーワード
全部わかった方は竹野通！？

どんな人たち？

©Naomi Ota



滞在期間 2月1日～11日

おおた なおみ

太田 奈緒美 美術作家

長年オーストラリア・メルボルンで活動し、現在は兵庫県神戸市在住。2020年度に『この家で』を滞在制作、竹野の暮らしと営みに惹かれ、その後も継続的に取り組む。

きしもと まさや



岸本 昌也 俳優、パフォーマー、グラフィックデザイナー

滋賀県出身・在住。自身の出自である神楽の身体性を用いて作品を発表するとともに、古典芸能・郷土芸能のリサーチ活動を行う。2020年度の『この家で』成果発表にも俳優として出演。

どんなプロジェクト？

美術作家の太田奈緒美が、かつて竹野町で発行されていた文集『**万年青(おもと)**』※を手がかりに地域を訪ね歩き、人々の言葉や記憶、風景を拾い集めて紡いだ物語を、俳優・岸本昌也の語りで上演します。

『万年青』とは？

1977年から市町村合併で豊岡市となるまでの28年間にわたり、竹野町老人クラブ連合会から発行されていた文集です。



文集『万年青』(豊岡市立図書館所蔵)

2/10はなにをするの？

文集『万年青』や現在竹野にお住まいのみなさんに行ったインタビューをもとに、太田さんがパフォーマンスの脚本を書きました。

【嫁入り】・【遊び】・【仕事】の3つのおはなしがあり、今では社会や気候の変化でなかなか見ることができなくなってしまった竹野の風景や風習がたくさん登場します。

ぜひ、竹野の暮らしや、ご自身の育った町の記憶を思い出しながら、時空を旅する気分でご覧ください。

#キンカンゴオリ
#ノリツケホーセ
#おばあのおとこ
#紫水晶
#やちや踊り
#へえ
#長持唄
#花嫁行列
#大八車

これからの
予定

3月3日(日) — ○上村なおか+森下真樹「駆ける女、掘り出す女。」～「駆ける女」を通して作品を残すことを考え、掘る～オープンスタジオ
3月9日(土) — ○上村なおか+森下真樹「駆ける女、掘り出す女。」～「駆ける女」を通して作品を残すことを考え、掘る～レジデンス成果発表
3月下旬(予定) ○岩井秀人/ハイバイ「新作」試演会